

了魅を衆観の

第4回横芝町花火大会

町観光協会主催の花火大会が、今年もふれあい坂田池公園を会場として盛大に開かれ、夜空を焦がす色とりどりの花火が会場を埋め尽くした大勢の観衆を魅了しました。

平成2年からふるさと創生事業の一環として実施されているこの花火大会も4回目を迎え、

今回は5月に待望のオープンとなった会場のふれあい坂田池公園竣工記念として行われました。

今年は大候の不順により、1日延べになりましたが、横芝の花火が定着化してきていること

もあって人出は過去最高の5万1千人を記録。会場はもちろん周辺は、町内や近辺の市町村から詰めかけた観衆で埋め尽くされました。また、花火の前には

池に浮かぶ屋形船で上町・本町・東町・鳥喰上新田・北清水・木戸台のお囃子と上町婦人連に

よる踊りが披露され大会の雰囲気より一層盛り上げてくれました。

観光協会長（實川町長）の挨拶が終了した午後7時にカウントダウンで点火されたスターマインが豪快に打ち上げられ、大会の幕が開きました。

この後「花時計」、「輪菊の花」などと名付けられた4号玉や超特大の水中スターマイン、仕掛花火、そして尺玉の競演と約5000発の花火が2時間にわたって絶え間なく打ち上げられ、集まった大観衆を魅了しました。



点火前にあいさつをする
實川町観光協会会長



司会・進行のアナウンサー

あまりの美しさに目を見張るばかり

何年か前までは、荒涼とした草原のような坂田池がきれ

川島とし子さん（大島団地）



いに整備され、今日の花火大会。心配していた天候にも恵まれ、見上げる花火に絶え間なき歓声。なぜかハブニングの水中スターマインと連続して点火したナイヤガラ滝、あまりの美しさに目を見張るばかり。尺玉の競演では、夜空いっぱい咲いて、しだれ柳のように風に舞ってゆらゆらと落ちる花火にただ見入ってしまった。

いままで以上に花火が好きになった

小関純子さん（於幾）
子安真弓さん（於幾）



子安千恵さん（於幾）
西崎正恵さん（町原）

私達は花火大会を楽しみにしていました。最初に仕掛花火があったときはすごく喜びがありました。青と紫が混ざったような色の花火がとてもきれいだと思います。ナイヤガラ滝も空からたくさん星が降ってくるようでした。私達は今まで以上に花火が好きになりました。